

本号の内容

- 1 ごあいさつ
- 2 教えて あいおいくん
- 3 地域活動のご紹介
- 4 あいおい日和
- 5 つれづれよこはま
- 6 日々雑感



当所キャラクター
あいおいくん

ごあいさつ



所長・司法書士
清水敏博

いつも本紙をお読みいただき、誠にありがとうございます。

お正月には誰も想定していなかった新型コロナウイルス一色の年となってしまいましたが、早いもので残すところ3ヶ月足らずですね。

仕事やプライベートの様々な場面で制約を受け、例年とは異なる環境の中で年末へと向かっておりますが、皆さまはいかがでしょう。

コロナをきっかけに、ソーシャルディスタンスやマスクの着用など新たな生活様式が求められるようになりました。リーマンショック時に提唱された「ニューノーマル」（新たな常態・常識）の考え方によりますと、未曾有の経験によって生まれた特定の意識・価値観に基づく行動様式は変化したまま元には戻らないだろうと言われていています。

その変化をどのように捉えるかは人それぞれですが、私は新たなことに取り組むチャレンジのきっかけとして前向きに捉えようと思っています。

そのひとつのチャレンジが「オンラインの活用」です。

ZOOMなどオンライン会議システムを使って、異業種の仲間と情報交換会や交流会を行っています。もともとデジタル分野に弱いこともあり、今でも四苦八苦はしていますが、少しずつコツがつかめるようになり、楽しいひと時を過ごせるようになりました。

また、当所のお客様とのご相談の場面においても、ZOOMやSkypeを用いオンライン上で顔をあわせてお話をさせていただけるような取り組みを開始しました。スマートフォンやタブレット、パソコンなどインターネット環境があれば、どなたでも・どこでも利用できる手軽さからお問い合わせも増えております。ただし、オンラインにも一長一短があります。やはり、こまかやか表情の変化、話し方の抑揚、言葉のニュアンスなどノンバーバルなコミュニケーションを察知できる環境が対面と比べて劣ってしまいます。とはいえ、コロナ終息の見通しが立たない今、アイデアを駆使しお客様のご不安やお悩みを早期に解決できる環境づくりに努めていきたいと考えています。

オンライン相談を希望される方の例

- ・お身体がご不自由で自由に外出できない方
- ・ご病気があり外出が難しい方
- ・コロナ感染予防のため、公共交通機関を利用しての外出を控えたい方
- ・小さなお子さんがいるので出かけにくい方
- ・家族も同席して相談したい方
- ・県外や海外に在住の関係者がおり、事務所に来所されることが難しい場合



オンライン相談をご希望の方は
お気軽にご連絡ください